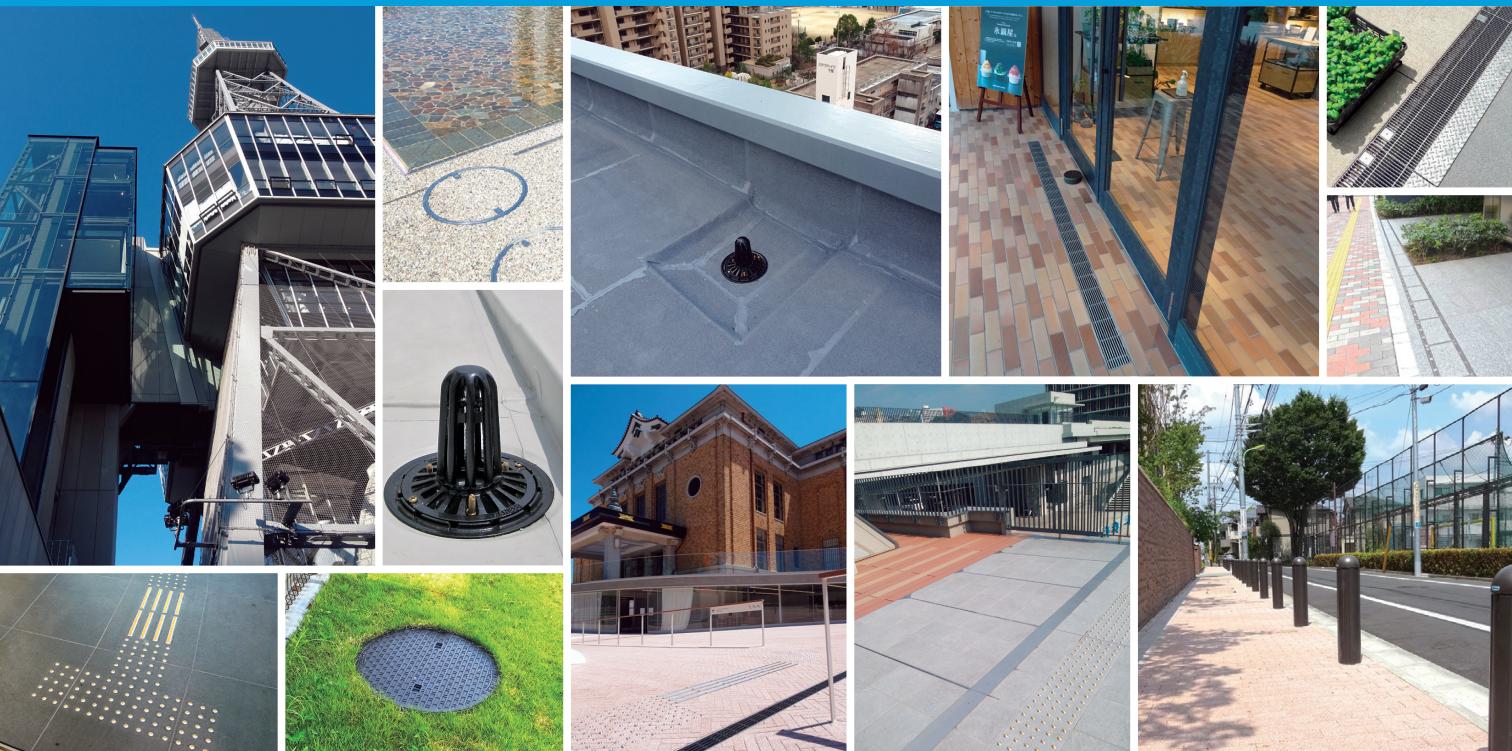


カネソウ株式会社

# 第44期 報告書

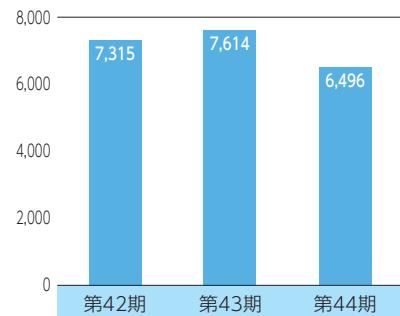
2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

証券コード ● 5979

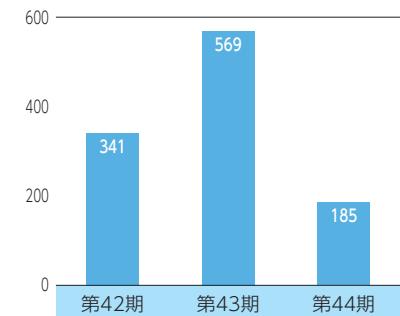


# 財務ハイライト

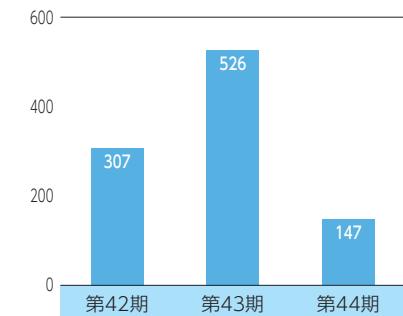
売上高 (百万円)



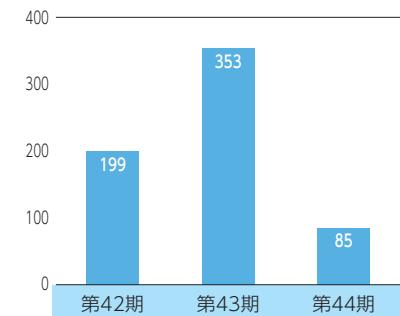
営業利益 (百万円)



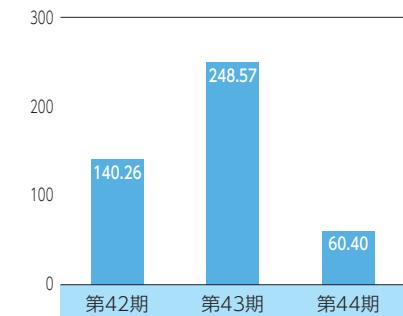
経常利益 (百万円)



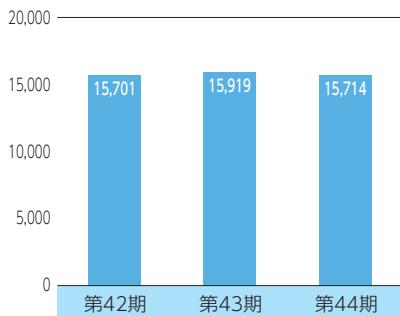
当期純利益 (百万円)



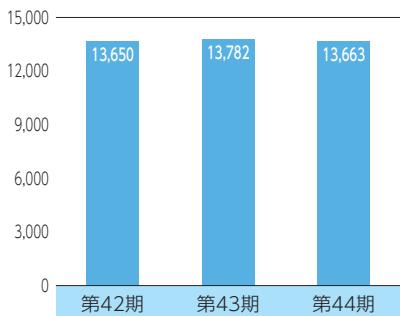
1株当たり当期純利益金額 (円)



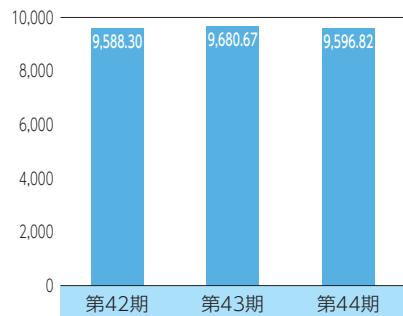
総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



1株当たり純資産 (円)





株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第44期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の事業の概況等をご報告申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 近藤 健治

## ■事業の経過及び成果

当期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済や社会活動が大きく制限された影響から急速に悪化しました。感染症防止に向けた取り組みが続き、段階的な制限解除など経済活動の再開が進められ、持ち直してまいりました。しかしながら再三にわたる感染症拡大が続き、現下におきましても再拡大が続くなど、先行きの見通しは依然として、予断を許さない状況にあります。当社の主要な市場であります建設関連業界におきましては、新規着工件数の減少や、工事の遅延、及び工事の一部停止などの影響から、民間設備投資も回復途上ながら低調に推移したことから、受注環境は低位な状況となりました。また、材料価格をはじめとするコスト環境の変動や労働環境の変化など、取り巻く事業環境は厳しい状況が続きました。その結果、売上高は、64億96百万円(前年同期比14.7%減)となりました。製品分類別における状況は次のとおりであります。

鋳鉄器材は、外構、街路関連工事が低位な状況が続き、外構・街路関連製品が減少し、建築工事関連も建築着工件数が低下したことから、雨水排水・防水関連製品が減少し、17億36百万円(同10.9%減)となりました。

スチール機材は、民間設備投資が減少したことや土木工事関連の納入が低位な状況が続きましたことから、外構・街路関連製品などが減少し、11億41百万円(同8.2%減)となりました。

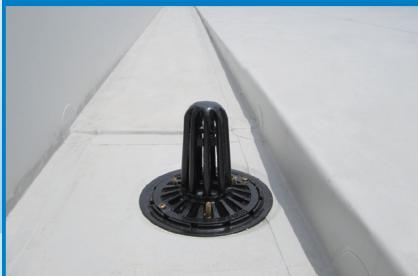
製作金物は、上期における工事が進捗したことによる防災関連製品の納入が進みましたが、下期における工事量の減少が影響し、低位な状況となり、また、建築工事の低下により、建築金物が減少し、外構、街路等景観整備工事も低調な状況が続きましたことから、外構・街路関連製品の減少もあり、32億15百万円(同18.8%減)となりました。

その他鋳造製品は、公共投資が低位ながら、土木需要がやや改善し、建機、機械向け製品も納入先の生産調整から期初より大幅に減少しましたが、年度後半から需要が回復傾向となり、4億3百万円(同13.1%減)となりました。

利益につきましては、感染症拡大が収まらない状況下において、市場環境の改善が進まなかったことから、需要回復には至らず、売上や生産が低位な状況が続き、収益環境は厳しいものとなりました。その結果、売上総利益は、22億12百万円(同18.1%減)となりました。販売費及び一般管理費につきましては、感染対策など費用負担が一部増加しましたが、全般的に支出が低下しました。その結果、営業利益は1億85百万円(同67.5%減)となりました。営業外損益につきましては、低金利の環境が更に進む状況となり、収益の低い状況が続きました。その結果、経常利益は1億47百万円(同71.9%減)となり、当期純利益は85百万円(同75.7%減)となりました。

# 快適な生活環境の創造に向けて

雨水排水・防水関連製品



ルーフドレン

建築金物



フロアーハッチ



外構・街路関連製品



U字溝用スリットみぞ蓋

外構・街路関連製品



ステンレス製グレーチング

外構・街路関連製品



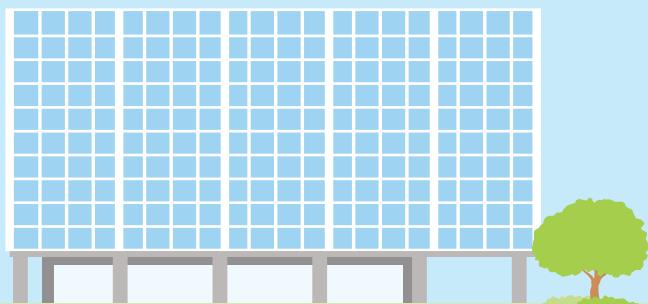
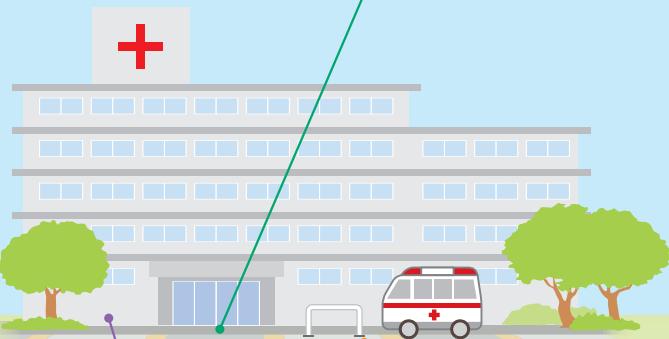
スチール製グレーチング

# カネソウは歩みつづけます。

防災関連製品



免震エキスパンションジョイント



建築金物



ピット金物

外構・街路関連製品



車止め

外構・街路関連製品



マンホール鉄蓋

# 製品分類別の状況

## 鋳鉄器材

売上高 **1,736**百万円

前年同期比 **10.9%**減



- **主な製品**
- ルーフドレン
  - マンホール鉄蓋
  - 車止め

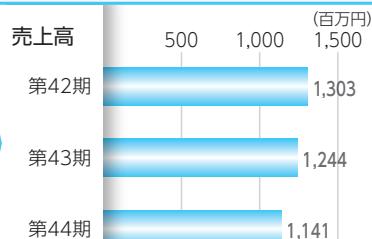


ルーフドレン

## スチール機材

売上高 **1,141**百万円

前年同期比 **8.2%**減



- **主な製品**
- スチール製グレーチング



スチール製グレーチング

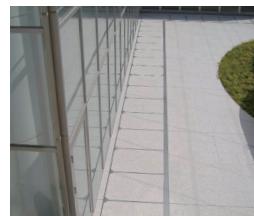
## 製作金物

売上高 **3,215**百万円

前年同期比 **18.8%**減



- **主な製品**
- ステンレス製グレーチング
  - ピット金物
  - フローハッチ
  - 免震エキスパンションジョイント
  - U字溝用スリットみぞ蓋
  - カラー舗装用みぞ蓋
  - たてとい



EXジョイント

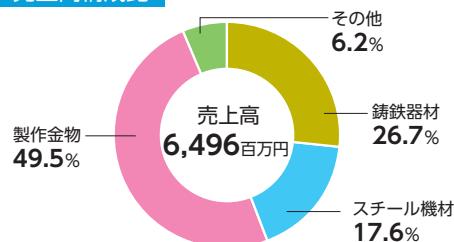
## その他

売上高 **403**百万円

前年同期比 **13.1%**減



### 売上高構成比



## 新製品及び設備のご紹介



### EXジョイント 人工地盤用

商業施設・物流施設の車両乗り入れ部に適した、床部エキスパンションジョイントです。総重量25,000kgf、1輪荷重5,000kgfまでの車両の乗り入れが可能です。本体パネル取付部の固定ピン強度を向上した仕様で、車両がハンドルを切りながら通過するような場所に設置いただける製品です。



### 排水ユニット

玄関（エントランス）や浴室などの出入口に設置する、トラフー型水切りユニットです。水漏れのない板金一体構造のステンレス製トラフで、清掃等のメンテナンスが容易にできる製品です。



### 大口径マシンハッチ

設備の搬出入や点検のための機械室等の設置に適した縞鋼板製の製品です。緊急車両等が一時的に低速で走行するような建物内に設置できます。

近年、増加傾向にある免震構造建築の免震装置の点検口としてもご使用いただけます。



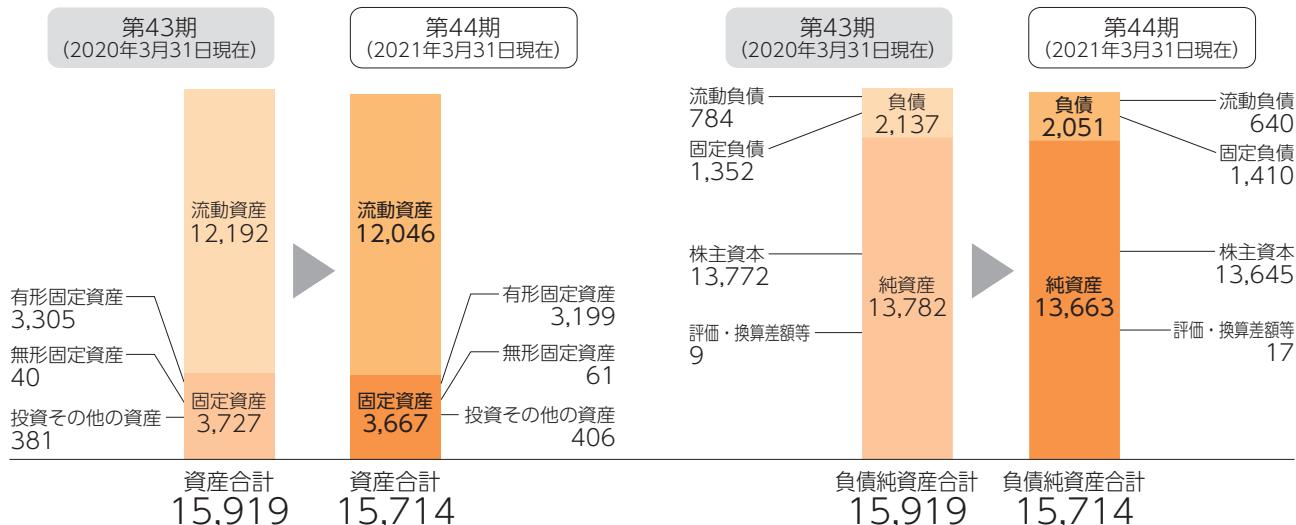
### 防水層貫通用雨水排水管継手

雨水排水管が、防水層の施されたスラブを貫通する場合に、スラブ上部と下部の排水管をつなぐための継手です。

人工地盤やピロティなどで、排水機能を必要としない場所に設置する製品です。

## 貸借対照表の概要

(百万円)



### ■ 財政状態について

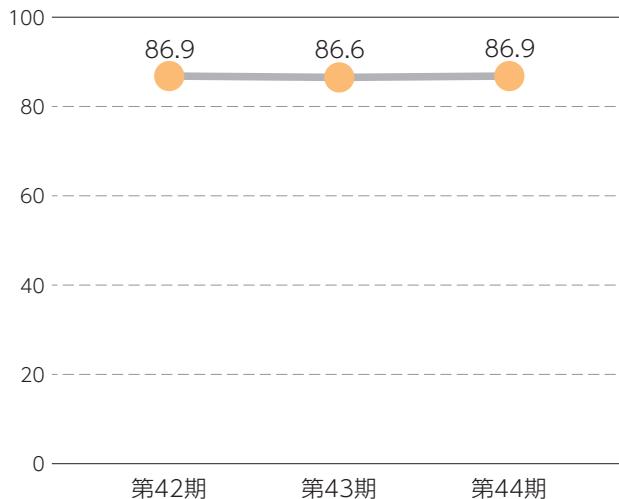
資産総額は157億14百万円となり、前事業年度末に比べ2億5百万円減少いたしました。これは主に、流動資産のうち、製品が1億31百万円増加しましたが、売掛金が1億80百万円、受取手形が1億46百万円、固定資産のうち、機械及び装置が1億41百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債総額は20億51百万円となり、前事業年度末に比べ86百万円減少いたしました。これは主に、流動負債のうち、未払法人税等が1億16百万円、買掛金が43百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は136億63百万円となり、前事業年度末に比べ1億19百万円減少いたしました。これは期中における剰余金の配当が2億13百万円となり、当期純利益の計上が85百万円になったことによるものであります。

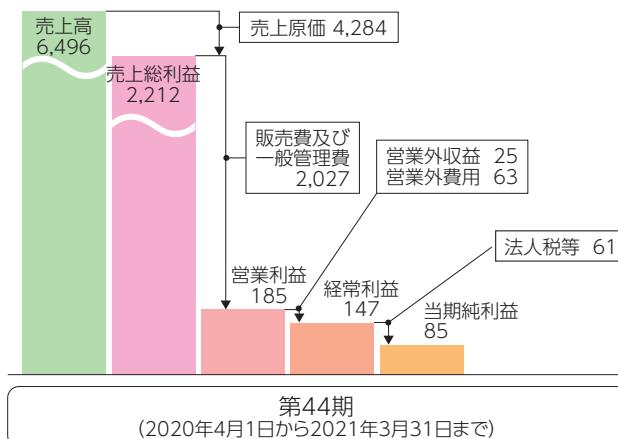
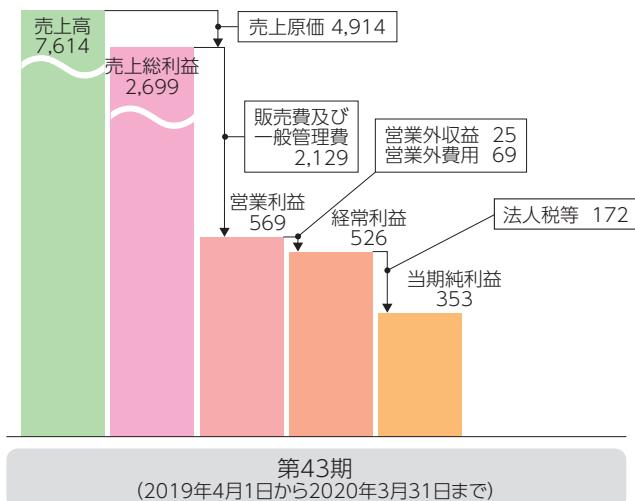
### 自己資本比率の推移

(%)



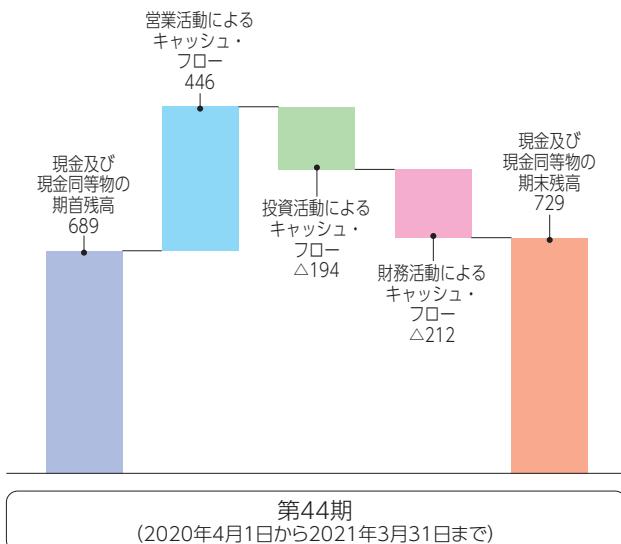
## 損益計算書の概要

(百万円)



## キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)



### ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、4億46百万円(前期比1億73百万円の収入減)となりました。これは主に、たな卸資産の増加が1億61百万円、仕入債務の減少が43百万円、法人税等の支払額が1億76百万円ありましたが、税引前当期純利益の計上が1億47百万円、減価償却費の計上が3億19百万円、売上債権の減少が3億56百万円あったこと等によるものであります。

### ■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、1億94百万円(前期比10百万円の支出増)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が76億円ありましたが、定期預金の預入による支出が76億円、有形固定資産の取得による支出が1億73百万円あったこと等によるものであります。

### ■ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、2億12百万円(前期比0百万円の支出減)となりました。これは、配当金の支払が2億12百万円あったことによるものであります。

## 当社の概要

商号	カネソウ株式会社 (KANESO Co.,LTD.)
本社所在地	三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
電話番号	(059) 377-4747 (代表)
設立	昭和54年10月23日
資本金	1,820,000,000円
事業の内容	建設用金属製品の製造・販売
従業員数	242名

## 役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役会長	小林 正和
代表取締役社長	近藤 健治
取締役名誉会長	小林 昭三
専務取締役	南川 智之
常務取締役	福田 昭人
常務取締役	清水 竜生
常務取締役	豊田 悟志
取締役	石川 文和
取締役	伊藤 博幸
取締役	松田 洋一
取締役	小林 永朋
取締役(監査等委員)	山田 耕二
取締役(監査等委員)	木原 昌弥
取締役(監査等委員)	山田 康之

(注) 取締役(監査等委員) 木原昌弥及び山田康之の両氏は、社外取締役であります。

## 事業所



① 本 朝日工場	〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地
② 東京支店	〒105-0004 東京都港区新橋六丁目9番5号 JBビルディング3F
③ 大阪営業所	〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号 信濃橋富士ビル10F
④ 仙台営業所	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町一丁目1番8号 第3青葉ビル9F
⑤ 福岡営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前四丁目8番15号 博多鳳城ビル6F

# 株式情報

## 株式の状況

発行可能株式総数	4,000,000株
発行済株式総数(自己株式を除く)	1,423,710株
株主数	564名
単元株式数	100株

## 大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
小林鑄造有限会社	375,000	26.33
小林正和	315,000	22.12
小林昭三	100,000	7.02
小林誠子	100,000	7.02
小林裕和	100,000	7.02
榊原静枝	45,000	3.16
神谷布左子	45,000	3.16
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	16,200	1.13
株式会社三菱UFJ銀行	15,600	1.09
株式会社百五銀行	15,600	1.09

(注) 上記のほか、当社保有の自己株式16,290株があります。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

### 基準日

定時株主総会・期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

公告掲載新聞 日本経済新聞

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685  
名古屋市中区栄三丁目15番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の  
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先  
(電話照会先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話:0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の  
本店および全国各支店で行っております。

## 株式に関する手続き

お手続き	お問い合わせ先	
	証券会社に口座を お持ちの場合	特別口座の場合
●株主名簿記載事項の変更 商号・氏名、住所、代理人選任、変更など	口座を開設した証券会社に お問い合わせください。	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063
●単元未満株式の買取請求 その他お手続きに関する事項		東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
●未払配当金	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)	

快適をかたちに  
**KANESO**

### 当社ホームページのご案内

企業情報や製品情報を掲載しております。



<http://www.kaneso.co.jp>

カネソウ

検索



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。